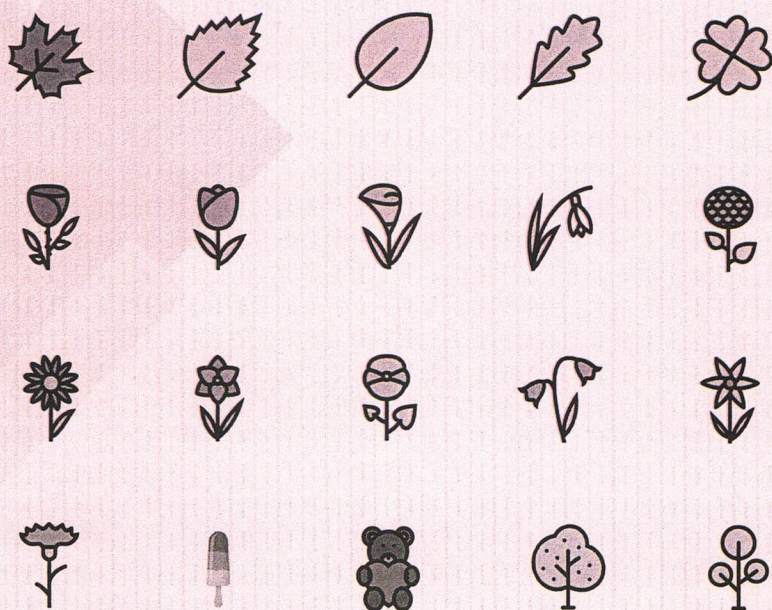


日本保育保健協議会生涯研修システム

第13回全国研修会 in 札幌



平成 29 年 5 月 28 日 (日)

札幌グランドホテル

会頭 古田 博文



ごあいさつ

未曾有の超高齢化社会が進む中、それを支え続けるためには、支える側である次世代、次々世代の抱える課題も同時に注目して解決していかなければなりません。国会が始まると、選挙が近づくと、「保育園不足」「待機児童」の文字が新聞等で踊ります。箱物（ハコモノ）や定員など数の問題は、政治の力で解決していただくとして、現場に携わる私たちの役割は、保育・育児環境の「質」の維持・向上ではないか？その実践の中でもまた未来につながる知恵も出てくるのではないかと期待しております。

北海道（札幌）の全国研修会では、「発達障害」「保育士（不足）」「食物アレルギー」「感染症」を取り上げます。発達障害に関わる道内の関係者によるシンポジウム、地元の保育士の労働環境に関する調査など、北海道発の情報発信に引き続き、教育講演では、保育園で「今」役立つ最先端の医療（食物アレルギー・感染症）の知見をみなさんとともに学びたいと思います。春の（5月末の札幌は春です）北海道でみなさんと有意義な時間を共有できるように実行委員会委員一同準備をすすめております。遠方ではありますが、途中（函館）までは新幹線も通りました。多くの皆様のご参加を心からお待ちしております。

日本保育保健協議会第13回全国研修会
会 頭 古 田 博 文

プログラム

- 9:15～9:25 エピペン講習会を開催します。参加者にエピペントレーナーを差し上げます。
- 9:30 開 会
- 9:31～9:35 挨拶 古田 博文
(第13回全国研修会会頭/北海道保育園保健協議会副会長)
- 9:35～11:35 シンポジウム「発達障害」
座長 氏家 武、古田 博文
- (1) 氏家 武 (氏家記念こどもクリニック院長)7
 - (2) 加治屋由紀 (社会福祉法人花山福祉会花山保育園保育士)11
 - (3) 世良 彰康 (こども支援ルーム作業療法士)13
 - (4) 小西 敬子 (札幌市子ども未来局子育て支援部子育て支援課指導担当係長)14
- 11:35～12:05 教育講演1
座長 高橋美佐子 (北海道保育園保健協議会副会長)
「保育士不足」
小笠原由法 (札幌市乳幼児園医協議会会長)18
- 12:05～13:05 ～ランチョンセミナー～ (ジャパンワクチン共催)
座長 飯塚 進 (北海道保育園保健協議会常任理事)
「小児B型肝炎の現状とワクチンの意義」
田尻 仁 (大阪急性期・総合医療センター臨床研究支援センターセンター長)19
- 13:10～13:30 実践報告
「北海道内保育園児の食物アレルギーの実態～北海道保育園保健協議会の調査より～」
渡辺 一彦 (北海道保育園保健協議会会長/渡辺一彦小児科医院理事長)25
- 13:30～14:20 教育講演2
座長 渡辺 一彦
「保育園(所)における食物アレルギー対応」
海老澤元宏 (国立病院機構相模原病院臨床研究センター
アレルギー性疾患研究部)30
- 14:20～15:10 教育講演3
座長 菊田 英明 (北海道保育園保健協議会副会長)
「感染症～2017年改訂版 保育所における感染症対策ガイドライン～について」
和田 紀之 (日本保育保健協議会理事/和田小児科医院院長
/厚生労働省「保育所等における感染症対策に関する研究班」班員)39
- 15:10～15:20 次期全国研修会会頭挨拶
- 15:20 閉 会